

食品表示診断士

食品表示検定協会が実施する、食品表示検定に合格することで取得することのできる民間資格です。初級、中級、上級の3種類があります。初級は食品の製造、販売、営業に携わり食品表示の基本を必要とする方が向いています。中級は食品表示の知識が必要とされる食品の生産、製造、流通の現場で仕事をしたいと考えている方向けで、上級は食品表示を作成する部門責任者、実務者として働きたい方向けになります。

本学部の科目の食品学総論、食品衛生学、食品加工学などで、食品表示に関する知識を修得します。また、本学部では、初級、中級の受験サポートを積極的に行なっています。これまで多くの学生が初級、中級に合格し、団体合格者数の表彰を受けています。



食品表示検定協会から2022年度団体【学校関連の部】において、山梨学院大学は初級第3位、中級第2位に表彰されました。